

令和6年度社会福祉法人九戸村社会福祉協議会事業報告

現在九戸村は、少子高齢化が顕著に進み、令和6年度末の人口は昨年度より148名減少し5,038名、高齢化率は46.7%、出生した新生児は18名と、人口減少が深刻な状況となっております。また、家族形態の変化等に伴う高齢者世帯・ひとり暮らし高齢者の増加、物価上昇等による生活困窮者の増加等、支援を必要とする世帯が益々増加しており、地域における課題は複雑化多様化している状況です。さらに、国内における自然災害の増加に伴い、九戸村でもその対応が必要となっております。

そのような状況のなか、第2期九戸村地域福祉活動計画の初年度であり、「ともに生き、ともに育み、安心して暮らせる地域社会を目指して」を基本理念に4つの基本目標を掲げ、新規の事業・既存の事業を益々充実させながら、各関係機関と連携しながら村の福祉の向上に努めてまいりました。

加えて、老人クラブ・身障団体・ボランティア団体等への支援を行い諸団体の活動を推進し、九戸村シルバー人材センターとの連携のもとに、高齢者の就労の機会を拡大するなど地域社会とのつながりもより一層深めてまいりました。

1. 法人運営事業

当協議会の基盤事業であり、法人運営の効率化・組織強化を図るとともに、住民の参加と財政基盤の確立を目的として全世帯の加入を推進し87.7%にあたる世帯より会費のご協力をいただきました。また、村より当協議会運営のための補助金をいただきながら、会の運営をいたしました。

○一般会費収入 1,269,800円 (700円×1,814世帯)

○社会福祉協議会運営補助金 5,628,000円

○組織体制の強化

・理事会の開催

令和6年6月5日	第1回理事会
令和6年7月29日	第2回理事会
令和7年3月18日	第3回理事会
令和7年3月27日	第4回理事会

・評議員会の開催

令和6年6月20日	定時評議員会
令和6年7月29日	第2回評議員会
令和7年3月27日	第3回評議員会

・出納調査、決算監査の開催

令和6年5月22日	令和5年度第4四半期分出納調査及び令和5年度分決算監査
令和6年7月17日	令和6年度第1四半期分出納調査
令和6年10月24日	令和6年度第2四半期分出納調査

令和7年1月22日 令和6年度第3四半期分出納調査

- ・業務打合せ会 月1回開催
- ・業務改善会議 介護事業所各部署 毎月開催
- ・職員研修会 内部全体研修年4回開催、内外各部署研修年 28回

2. 地域福祉事業

村からの受託事業で、九戸村に居住する高齢者等を対象として、病院への定期通院時で月2回を限度とし、車椅子仕様車、及びストレッチャー仕様車で移送サービスを実施いたしました。

また、介護予防自立支援事業の一環として、65歳以上の独居高齢者・高齢者世帯のうち希望する方々に対し、安否確認を兼ね週1回の配食(300円)サービスを実施いたしました。

さらに、結婚50年以上を迎えたご夫妻へのお祝い記念事業として、金婚式を開催いたしました。

○移送サービス事業受託金収入 393,000円

- ・登録者数 3名 (令和6年度末)
- ・実利用者数 3名
- ・年間利用件数 15件

○給食サービス事業受託金収入 1,260,000円

○給食サービス利用料収入 405,000円

- ・登録件数 32件 (令和6年度末)
- ・年間配食数 1,350食

○九戸村金婚式開催事業受託金収入 704,443円

- ・令和6年11月8日開催 13組参加

3. ボランティア活動推進事業

村からの受託事業で、ボランティアの育成を図ると共に、各ボランティア団体活動への支援、各関係機関との連絡調整、企画立案等行い、ボランティア活動の推進に努めました。

○ボランティア活動推進事業受託金収入 4,043,000円

○ボランティア登録者数(令和6年度末) 個人53名、団体15団体(236名)

○ボランティア育成事業

- ・災害ボランティア講習会 令和7年3月18日 開発センター 30名
- ・キャップハンディ体験学習 令和6年7月18日 伊保内小学校

○ボランティア活動事業

- ・声の広報朗読ボランティア 延べ84名(高校生、一般)
- ・地域ごとふれあいサロン 5ヶ所(5団体)延べ64回開催、
参加者822名、ボランティア203名

- ・給食サービス配達ボランティア 延べ209名 提供回数100回、
1,350食提供
- ・修繕ボランティア 社会福祉施設 年間19回実施
- ・福祉バザー・ガレッジセール 令和6年7月17日実施、2団体15名
令和6年11月2日実施、3団体30名
- ・子育てサロン 参加親子43組、子29名、親18名、ボラン
ティア20名
- ・おでかけサロン 令和6年8月29日、盛岡、玉山、葛巻23名
参加

4. 水中ウォーキング事業

村からの受託事業で、水中で負荷を軽減した運動を行うことで体力の維持増進を図り、介護予防に資することを目的として実施いたしました。

○水中ウォーキング事業受託金収入 7,549,000円

- ・週2回（月、木）開催、年間開催回数97回、参加者延人数491名

5. 生活管理指導員派遣事業

介護予防、介護保険非該当の村内在住高齢者（概ね65歳以上）の日常生活支援を目的として、村からの受託事業を計画いたしましたが、利用実績はありませんでした。

6. 訪問介護事業

介護認定者を対象として、居宅において家事援助、身体介護、通院介助等日常の生活支援を実施いたしました。

○介護保険事業収入 7,537,346円

- ・訪問介護事業（利用者延人数）

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合事業	50	52	53	42	40	39	37	38	38	46	51	50	536
要介護1	56	55	59	19	12	14	15	21	25	18	13	15	322
要介護2	28	8	8	50	38	38	35	35	62	64	64	68	498
要介護3	54	49	71	62	58	64	74	72	72	70	69	19	734
要介護4	0	9	5	0	1	9	3	0	0	0	0	0	27
要介護5	20	19	20	22	21	23	12	13	6	0	0	0	156
計	208	192	216	195	170	187	176	179	203	198	197	152	2,273

7. デイサービス事業

日常生活支援を行い、閉じこもり防止、いきがづくり、介護度進行の抑制等を目的として、介護予防、介護認定者のデイサービス事業を実施いたしました。

○介護保険事業収入 42,104,288 円

・通所介護事業 (利用者延人数)

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合事業	225	233	203	237	197	213	245	205	225	233	222	214	2,652
要介護1	108	119	98	112	101	97	113	124	120	113	99	113	1,317
要介護2	112	113	82	98	100	79	93	68	70	73	69	71	1,028
要介護3	69	72	68	60	43	35	43	37	27	14	12	7	487
要介護4	0	0	0	0	0	0	7	20	18	29	22	22	118
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	514	537	451	507	441	424	501	454	460	462	424	427	5,602

8. 総合福祉センター管理運営事業

村からの受託事業で、総合福祉センターでは、デイサービスセンター、ヘルパーステーション、訪問看護ステーション、障がい者地域活動支援センター、居住部門、当社会福祉協議会等が業務を実施している他、機能回復訓練室の各機器及びカラオケルームは、デイサービスの使用時間帯を除いて、広く住民に開放いたしました。

○総合福祉センター管理運営受託金収入 17,810,000円

○居住部門食事サービス利用料収入(300円×3,980食) 1,194,000円

○居住部門電気利用料収入 159,310円

○令和6年度末入居者数 6名

9. ひとり暮らし高齢者の集い事業

「いきいきふれあい集会」を開催し、村内のひとり暮らし高齢者が顔を合わせ、歓談を通して孤独感の解消や相互の親睦を深め、老後の生活を豊かなものにすることを目的として実施いたしました。

○在宅高齢者福祉事業受託金収入 330,000円

○参加費収入 24,500円

○令和6年11月29日(金)午前10時～12時実施

○参加者 51名

10. 共同募金助成事業

県共同募金会からの助成金を財源として、各福祉団体・施設等への助成、および福祉活動への援助を行うと共に、歳末たすけあい配分委員の協力のもとに低所得世帯等への援助活動に努めました。

(1) 一般募金配分金収入(赤い羽根) 1,316,504円

自主財源繰入金 5,529円 計 1,322,033円

区 分	金 額	事業名	金 額	実施内容
老人福祉活動費	221,364	おでかけサロン事業	22,650	令和6年8月29日盛岡、玉山、葛巻23名参加
		ヤクルト給付事業	20,072	利用者2名、ヤクルトレディによる安否確認
		買い物支援事業	178,642	第1.3.5水曜日、23回実施、登録者数18名、延べ276名
障がい児・者福祉活動費	20,000	活動支援センターエール活動費	20,000	活動助成金
児童・母子福祉活動費	270,327	福祉協力校助成事業	210,000	村内7校を福祉協力校として指定し、福祉活動を奨励。助成金1校30,000円
		子育て支援事業	12,483	子育てサロンの実施、サロン室の開放
		ベビーシートレンタル事業	47,844	レンタル延べ人数7名 譲渡 チャイルドシート2台
福祉総合支援事業費	810,342	ボランティアセンター運営事業	185,176	非常食、防災頭巾・ヘルメット等
		ボランティア育成事業	9,600	手話入門講座 令和6年12月26日、参加者7名
		ボランティア連絡協議会助成金	20,000	活動費の助成
		スノーバスターズ活動事業	16,531	見守り・除雪4回 26件
		ボランティア活動保険	81,577	202名分保険料、振込手数料
		健康福祉大会事業	48,454	令和6年12月8日開催
		心配ごと相談事業	128,880	弁護士による無料法律相談、年6回実施、相談件数16件
		リユース事業	50,808	リユース活動 制服等27着譲渡、チャイルドシート2台譲渡
		広報活動事業	231,000	社協だより印刷代（年4回発行のうち2回分）
		総合相談	38,316	3件 宗教勧誘、家族内トラブル、家計相談
計	1,322,033			

(2) 歳末たすけあい配分金収入 949,500円

区 分	金 額	内 訳
在宅者助成金	712,000	8,000円×89名
施設助成金	100,500	村内3施設 利用者111名
地域福祉活動費助成金	137,000	村内通所介護3施設 利用者184名
計	949,500	

11. 九戸村福祉基金造成事業

村全体の福祉に活用することを目的として、各団体・個人等からの寄付金を基金として積み立ていたしました。

○令和6年度末福祉基金積立額 26,772,844円（内本年度分163,259円）

12. 助け合い金庫運営事業

生活上又は医療継続上、その他生計維持のために一時的に現金を必要とし、かつ他から融資を受けることのできない方を対象として実施いたしました。

○令和6年度新規貸付額 1件

○令和6年度末貸付残高 306,500円 8件

13. 生活福祉資金運営事業

岩手県社会福祉協議会からの貸付・債権回収業務の受託事業で、民生委員の協力を得ながら、所得の少ない世帯、障がい者世帯、要介護者世帯、高齢者同居世帯等に対して、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図ることを目的として実施いたしました。

また、償還中の方には、それぞれの方々の状況確認等行いながら資金が有効活用されるよう指導いたしました。

○生活福祉資金受託金収入 1,088,960円

○令和6年度末貸付在高件数 12件

○令和6年度新規貸付 0件

○令和6年度生活困窮等に関する相談 延べ78件

14. 地域活動支援センター運営事業

障がい者が地域において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、創作的活動・生産活動の機会の提供と社会との交流を図るため、村の受託事業として実施いたしました。

○地域活動支援センター事業受託金収入 11,766,000円

○支援センター開所日数 238日

○登録利用者数 令和6年度末 5名

○利用者延人数 292名

15. 障がい福祉サービス事業

障がい者が地域社会で自立した生活を送ることができるよう、居宅介護事業（ヘルパー派遣事業）を実施いたしました。

○障害福祉サービス等事業収入	442,280円
○登録利用者数	令和6年度末 4名
○延べ派遣回数	196回

16. 学童保育事業

勤労世帯等における小学校児童のうち、放課後等に保護を要する低学年を中心とした児童を対象として、遊びや生活の場を提供し児童の健全育成を図るため、村から受託し実施いたしました。

○学童保育事業受託金収入	9,883,000円
○令和6年度末登録人数	49名
○令和6年度利用者延べ人数	7,269名

17. 高齢者就労支援事業

高齢者が追加的収入を得るとともに、健康を保持し、生きがいをもち、地域社会に貢献することによって、より有意義な生活を送ることができるよう村から受託し、九戸村シルバー人材センターとともに村内の高齢者の就労を推進いたしました。

○高齢者就労支援事業受託金収入	3,111,000円
○令和6年度末会員数	64名
○令和6年度受注件数	390件
○令和6年度受注金額	18,567,589円

18. 地域訪問支援事業

住民が住み慣れた地域で孤立することなく安心して、自分らしく暮らし続けることができるよう、安否確認や見守りによる生活課題の早期発見、必要なサービスや専門機関へのつなぎを目的として実施いたしました。

○地域訪問支援事業受託金収入	3,561,000円
○世帯訪問件数	延べ380件
○住民支え合いマップづくりの普及活動	新規作成行政区1件、更新行政区1件

19. 居宅介護支援事業

対象者の生活機能、健康状態等を把握し、対象者に最もあったケアプランを作成するとともに、それに基づいて指定居宅サービス事業者との連絡調整等を実施いたしました。

○介護保険事業収入	13,609,060円
○令和6年度ケアプラン作成件数	954件
○令和6年度末サービス提供人数	77件

◇その他

- ・ 第2期九戸村地域福祉活動計画（令和6年度～令和10年）の推進

『ともに生き、ともに育み、安心して暮らせる地域社会を目指して』を基本理念に、4つの基本目標を掲げ事業を推進いたしました。

また、活動計画において計画しておりました新しい事業についても、次のとおり着手いたしました。

基本目標1 一人ひとりの幸せを支え、一人ひとりが主役となる地域づくり

新規事業

＜取組＞ 高齢者の生きがいづくり

- ・ ニュースポーツ講習会の開催

令和6年7月2日 ボッチャ 47名

令和7年3月11日 ボッチャ、モルック、吹き矢 30名

＜取組＞ 村内で子育てしやすい環境づくり

- ・ ベビーシートレンタル事業開始 利用延べ人数7名

- ・ リユース事業によるチャイルドシートの譲渡 2台

基本目標2 笑顔あふれる安全・安心な暮らしを支える地域づくり

新規事業

＜取組＞ 災害に備えた環境づくり

災害ボランティアセンターの設置・運営に関する村との協定締結

令和7年3月17日 村長室にて締結

基本目標3 将来の九戸村を支える福祉を担う人づくり

新規事業

＜取組＞ 福祉教育の充実

- ・ SNSの活用・・・LINEの活用による若い世代への情報発信

- ・ ボランティア育成講習会・・・手話入門講座 令和6年12月26日
7名参加

基本目標4 住民の身近な社協としての体制・仕組みづくり

新規事業

＜取組＞ 知りたい情報を得る仕組みづくり

- ・ SNSの活用・・・LINEの活用による若い世代への情報発信

- ・ 日常生活自立支援事業

高齢者や障がい者が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、またそれに伴う日常的金銭管理の実施については、問合せがあったものの 契約に至らなかったため、令和6年度末時点では、利用契約者は0名となっております。今後とも、事業のお知らせ・普及活動を進めてまいります。

- ・ 福祉団体等への支援活動

団体事務局を行い、各団体の活発な活動に繋げることを目的として支援活動を担いまし

た。

<支援福祉団体事務局>

九戸村共同募金委員会事務局、九戸村老人クラブ連合会事務局、九戸村身体障害者協会事務局、九戸村ボランティア連絡協議会事務局、九戸村シルバー人材センター事務局